

受けよう健診(検診)守ろう健康

自覚症状なく潜在する病気・リスクの早期発見や健康管理に役立つ各種健診(検診)を4月から行います。年に1回の健診(検診)に少しだけ時間を割いて、自身の健康と向き合いましょう。

■問い合わせ先

▶ 特定健診・国保30代健診・長寿健診…市民課国保年金係(☎・内線1075)

▶ がん検診・その他の検査…健康福祉課健康推進係(☎・内線1190)

健診(検診)日程が変更になる場合があります。その際は、広報やチラシなどで周知します。

日程が変わることがあります



3月中旬に特定健診・がん検診の対象者がいる世帯に「受診票・受検票」を郵送します。必要事項を鉛筆で記入し、当日に持参してください。

受診票・受検票は3月中旬に送付

※市国民健康保険・後期高齢者医療以外の保険の人は、加入している保険者に問い合わせてください。

- ① 健康保険証
- ② 健康診断受診票、がん検診受検票
- ③ 自己負担金(70歳以上の人、令和3年度住民税非課税の人は無料)
- ④ 大腸がん検診の専用容器(受診者のみ)

健診(検診)受診に必要な物

健診(検診)の内容

健診(検診)は、循環器系健診・肺がん検診・大腸がん検診、胃がん検診、婦人科単独の子宮頸がん検診、乳がん検診に区分されます。対象や検査内容は下表の通りです。

種類	対象	検査内容	
循環器系健診・肺がん検診・大腸がん検診	① 特定健診	40歳～74歳の市国保加入者 ※市国保加入者以外は保険者に確認	血圧、尿検査、血液検査、腹囲測定、心電図、眼底検査、貧血検査、推算糸球体ろ過量検査など
	② 国保30代健診	30歳～39歳の市国保加入者	
	③ 長寿健診	75歳以上	血圧、尿検査、血液検査など
	④ 肺がん検診	40歳以上	胸部レントゲン検査 ※必要と判断された50歳以上の人は喀痰検査も実施可
	⑤ 大腸がん検診	35歳以上	便潜血検査(専用の容器に2日分採便して提出する検査)
	⑥ 前立腺がん検診	50歳以上の男性	血液検査 ※前立腺疾患治療中の人は受けられません
	⑦ 骨粗しょう症予防検診	20、25、30、35、40、45、50、55、60、65、70歳の女性	かかとの骨密度検査 ※骨粗しょう症治療中の人は受けられません
	⑧ 肝炎ウイルス検査	40歳以上で今まで検査を受けたことがない人	血液検査
⑨ 胃がん検診	40歳以上	胃部X線検査(バリウムを飲み、胃内部をX線で撮影)	
⑩ 子宮頸がん検診	20歳以上の偶数年齢に該当する女性	内診、細胞診検査、超音波検査	
⑪ 乳がん検診	40歳以上の偶数年齢に該当する女性	マンモグラフィー(乳房X線検査)	

▶ 特定健診、国保30代健診は令和5年3月31日時点の年齢、長寿健診は健診受診日の年齢、がん検診などは4年4月1日時点の年齢です。
▶ 大腸がん検診を受ける際には、次の配布場所から専用容器を事前

に受け取り、採便をして、検診日に持参してください。
《配布場所》健康福祉課、西根・安代各総合支所、田山支所、各コミュニティセンター(荒屋・田山を除く)、松尾鉱山資料館